

あいち森と緑づくり事業の普及啓発活動

平成 27 年度に行った主な普及啓発活動

(木の香る学校づくり推進事業及び愛知県産木材利活用推進事業を除く)

○PRパンフ、事例報告の配布

事業PRパンフ(随時印刷)、事例報告(毎年印刷)を作成し、県税事務所、農林水産事務所や市町村の窓口、コンビニ等に配架を行った。

○事業実施内容PRパネルの展示

県庁地下通路、愛知県植樹祭、東海農政局「消費者の部屋」、本庁舎公開デー、農林水産フェア、人と自然の共生国際フォーラム、全国都市緑化あいちフェア、イオン3店舗、愛知・名古屋観光プロモーション(東京駅)、あいち住まいるフェア、オアシス21オーガニックファーマーズ朝市村、あいち環境学習プラザ、あいち都市緑化フェア、ふるさと満喫まつりにおいて、パネル展示を行った。

○納税通知による普及啓発

自動車税の納税通知用封筒等の裏面に、広報文を印刷(約269万人が対象)するとともに、市町村が、個人住民税の納税通知書裏面にお知らせの文言の印刷(約373万通)をして、広く県民に周知をした。

○全国都市緑化あいちフェアでの普及啓発

愛・地球博記念公園で開催された全国都市緑化あいちフェアの会場内で、あいち森と緑づくりの庭を作庭し、会場来場者にあいち森と緑づくり事業のイメージを発信するとともに、10月16日(金)から19日(月)までの4日間、子供から大人まで、楽しみながら学ぶことのできる、あいち森と緑づくりワークショップを開催し、497名の参加があった。

○事業PR用木製看板の設置

人工林整備事業や里山林整備事業施工地のうち、他のモデルとなる事業地や公道に近いなどPR効果を期待できる事業地について、あいち森と緑づくり事業をPRするための木製看板を設置。



○森と緑づくり体感ツアーの実施

広く県民を対象に、事業実施地の見学や、間伐・植樹等の体験を行うバスツアーを開催し、森と緑づくりの大切さについて理解を深める行事を実施した。

＜平成27年度実績＞

11月7日（土）に、次の2コースを開催。

・森の緑体験コース

42名が参加し、豊田市内の人工林と里山林の事業地を見学後、愛知県昭和の森で、間伐体験。

・都市の緑体験コース

39名が参加し、東浦町内の環境活動地の見学と竹工作体験をした後、長久手市にある愛・地球博記念公園で、都市緑化活動地の見学と植栽体験、あいち森と緑づくりの庭及び全国都市緑化あいちフェアの見学。

○記者発表

森と緑づくり体感ツアーやあいち森と緑づくり基金への寄附贈呈式等の行事予定を、県政記者クラブへ発表。

○各種イベントでの普及啓発

各事務所で行う事業説明会や各種イベント等でPRを実施。

○普及啓発グッズの作成、配布

平成27年度は、以下に示した普及啓発グッズを作成し、各種イベント等で配布した。

＜普及啓発グッズ＞

- ・クリアファイル 13,000枚作成・配布
- ・木製しおり 8,000枚作成・配布
- ・ロゴ入り風船 2,000個作成・配布

